

平成19年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成20年7月

独立行政法人国際農林水産業研究センター

1. 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況

(単位：件、百万円)

	平成18年度		平成19年度		比較増 減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(13.3%) 15	(33.0%) 118	(41.7%) 53	(45.6%) 341	(253.3%) 38	(188.7%) 223	(76.1%) 86	(84.2%) 301
企画競争・公募	(0.9%) 1	(1.2%) 4	(0.8%) 1	(0.8%) 6	(0.0%) 0	(29.8%) 1	(8.0%) 9	(5.4%) 19
競争性のある 契約(小計)	(14.2%) 16	(34.2%) 122	(42.5%) 54	(46.3%) 347	(237.5%) 38	(183.0%) 224	(84.1%) 95	(89.7%) 321
競争性のない 随意契約	(85.8%) 97	(65.8%) 235	(57.5%) 73	(53.7%) 402	(24.7%) 24	(70.7%) 166	(15.9%) 18	(10.3%) 37
合 計	(100.0%) 113	(100.0%) 358	(100.0%) 127	(100.0%) 748	(12.4%) 14	(109.2%) 391	(100.0%) 113	(100.0%) 358

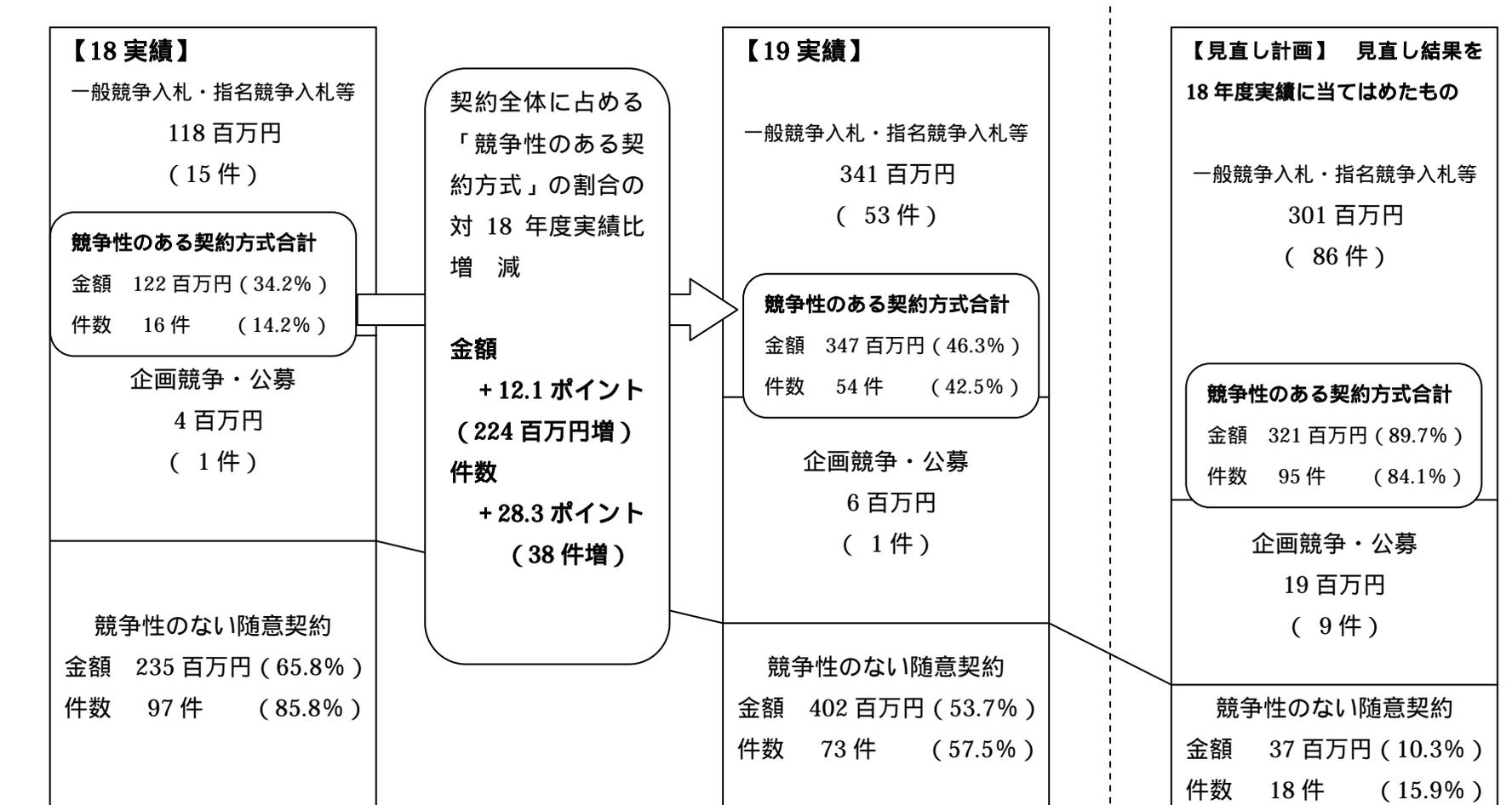
(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増 減の()書きは、平成19年度の対前年度伸率である。

(注3) 見直し計画策定時と、19年度契約フォローアップ時とは調査の定義が異なっている。具体的には、不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、19年度は「競争入札等」に整理している。

(注4) 18年度限りで事務・事業を取り止めた随意契約5件、11百万円については、見直し計画においては「競争入札等」に計上している。

図表 随意契約見直し計画と平成 19 年度に締結した契約の状況



2. 平成 19 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

一般競争入札へ移行

(ア) 農林研究 6 号団地研究実験施設等電気・機械設備運転保守管理業務	39 百万円
(イ) 保安警備業務	11 百万円
(ウ) モノクロ電子複写機（高速機）賃貸借及び保守業務	7 百万円
(エ) 会計システムサーバ及び会計システムサーバ用インターネットスイッチの保守並びに運用支援業務	4 百万円
(オ) 海外向け貨物発送業務	4 百万円

3. 契約形態別応札者数（平成 19 年度）

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	29	62%	0	0%	1	100%	0	0%
1 者以下	18	38%	0	0%	0	0%	0	0%
合 計	47	100%	0	0%	1	100%	0	0%

(注) 不落・不調の随意契約については本表に含まれないため、1の表の「競争入札等」及び「企画競争・公募」の件数と一致しない。